

全国社会福祉法人経営者協議会 全国社会福祉法人経営青年会

# 第23回社会福祉法人経営青年会全国大会

## 『ふくし×新時代』

## ～法人の次代を担う者の覚悟と挑戦～』

### 開催要綱

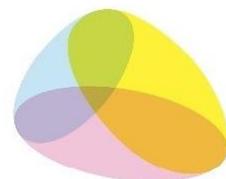
#### 趣旨

全国社会福祉法人経営青年会は、次代の社会福祉法人経営を担う人材の育成・資質向上に努めることを目的に、「矜持(きょうじ)」をスローガンに活動を推進しています。

地域共生社会の実現に向け、社会福祉法人がその主導的な役割を果たす必要があり、社会からの信頼と期待に応えるため、地域における多様な生活課題、福祉ニーズに対応していくことが求められています。

とくに、次代の法人を担う私たちは、時代の変化に対応しながら、法人経営に関する研究と実践に取り組み、常に社会福祉法人のあるべき姿を追求していく必要があります。

今大会では、令和という新たな時代で、私たちが、法人の次代を担う「覚悟」をもつとともに、社会福祉や社会福祉法人をめぐるさまざまな課題などに「挑戦」し、解決まで導ける実践力を養うことを目的としています。



みんなの「生きる」を  
社会福祉法人

#### 主催

全国社会福祉法人経営者協議会 全国社会福祉法人経営青年会  
愛知県社会福祉法人経営者協議会 愛知県青年経営者部会

#### 期日

令和元年11月7日(木)～8日(金)〔初日受付12:30〕

#### 会場

ホテルメルパルク名古屋「瑞雲の間 東2/3」(大会メイン会場)  
(所在地:愛知県名古屋市東区葵 3-16-16 TEL:052-937-3535(代))

## 定員・対象

300名

- ① 全国社会福祉法人経営青年会会員
- ② 全国経営協会会員法人及び本会会員が所属する法人の50歳未満の役職員で、当該法人の代表者の承認のある方
- ③ 上記以外で社会福祉法人に所属されている50歳未満の方

**参加費** ※下記金額には初日懇親会費を含みます。

会員 30,000円(参加対象①の方)  
非会員 35,000円(参加対象②③の方)

## 申込方法

参加申込と、宿泊のご予約は、下記インターネットサイトまたはQRコードよりご登録ください。

<https://www.mwt-mice.com/events/keieiseinenkai191107>



- 申込締切日 **令和元年10月18日(金)**
- 申込締切日より前に定員に達した場合は、事前の予告なく締切とさせていただきます。
- 申込締切後でも席に余裕がある場合は、一定期間、参加受付可能となる場合がありますので、事務局までご相談ください。
- 申込時の注意点等は「[参加・宿泊のご案内](#)」をご確認ください。

## 個人情報の取り扱いについて

本大会の申込者、参加者にかかる個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。なお、本会プライバシーポリシーはWebサイトに掲載しています。

(<http://www.zenkoku-skk.ne.jp/ppolicy.html>)

- ① 本大会にかかる参加申込の受付及び宿泊手配等につきましては、名鉄観光サービス(株) MICEセンターと個人情報の適正な取扱いについて契約を交わした上で同社に業務を委託いたします。
- ② 参加申込の際に、ご入力いただいた個人情報は、本大会にかかる企画、各種資料の送付、修了台帳の作成・管理等、本会研修事業関連のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。
- ③ 参加者相互の情報交換、交流を円滑に行うことを目的として「参加者名簿」を作成し、当日参加者に配布します。参加者名簿には、都道府県、氏名、所属法人、所属施設・事業所を掲載させていただくことがあります。

## 内容に関する問い合わせ先<事務局>

全国社会福祉法人経営青年会 事務局 担当:野口、金繁(かなしげ)  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル4階  
社会福祉法人全国社会福祉協議会 法人振興部内  
TEL:03-3581-7819 FAX:03-3581-7928

## 申込・宿泊に関する問い合わせ先

名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター 担当:下枝、柴田、濱田  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル ロビー階  
Tel. 03-3595-1121 Fax. 03-3595-1119

**大会プログラム** ※内容が一部変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

**1日目〔11月7日(木)〕**

時間	内容・講師
13:00～13:30	開会式
13:30～14:00 (30分)	基調報告「2040年を見据え、次代を担う者に求められること」 全国社会福祉法人経営青年会 会長 梅野 高明
14:00～14:10	休憩(10分間)
14:10～15:10 (60分)	行政報告「地域共生社会の推進とこれからの社会福祉法人への期待」 厚生労働省 社会・援護局 福祉基盤課長 宇野 禎晃 氏(予定)
15:10～15:20	休憩(10分間)
15:20～16:30 (70分)	記念講演 「先を見据え、目標達成までの道筋を構築する ～壁を乗り越え挑戦し続ける力の養い方～」  講師:鈴木 明子 氏(プロフィギュアスケーター)
16:30～16:40	休憩(10分間)
16:40～18:00 (80分)	シンポジウム「 <b>みらいの福祉をつくるために～青年会の活動を問う～</b> 」 【趣旨】 全国社会福祉法人経営青年会の各委員会委員長からの「委員会活動報告」について、内容を深掘りするとともに、コメンテーターによる独自の視点で、各委員会活動に対する助言等をいただき、これからの社会に求められる青年会の役割や活動を、参加者とともに考察する。 【登壇者】 ＜発表者＞ 総務広報委員会 委員長 鹿志村 茂 会員拡大・研修委員会 委員長 古田 周作 制度・政策委員会 委員長 安河内 達 次代の創造委員会 委員長 保岡 伸聡 ＜コメンテーター＞ 全国社会福祉法人経営者協議会 ICT戦略等特命チームリーダー 廣江 晃 氏 (全国青年会 元会長)  ＜進行＞ 全国社会福祉法人経営青年会 副会長 村木 宏成
18:00～18:30 (30分)	大会1日目終了 ※ホテルスタッフが、本会場(瑞雲の間 東 2/3)を「懇親会会場」にセッティングするため、一度、会場からご退出いただく必要があります。 ※参加者の皆さまにおかれましては、本時間帯にて、ホテルのチェックイン等をお済ませいただき、開宴5分前までに本会場にお戻りください。
18:30～20:30 (120分)	懇親会(会場:「瑞雲の間(全体)」)

2日目[11月8日(金)]

時間	内容・講師
9:30～10:50 (80分)	<p><b>分科会</b> (2部制※各分科会共通)</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>◆<b>第1分科会</b>            &lt;テーマ&gt;「人材確保のためのPR・広報・ブランディング」            ※テーマは第1部、第2部ともに共通            &lt;登壇者&gt;2部ともに調整中            &lt;司会進行&gt;全国社会福祉法人経営青年会 総務広報委員会委員</p> <p>◆<b>第2分科会</b>  <b>第1部:</b>            &lt;テーマ&gt;「中長期計画の策定と今後の取組に向けて(仮)」            &lt;登壇者&gt;社会福祉法人 幸清会 大久保 有慶 氏 (北海道)            &lt;司会進行&gt;全国社会福祉法人経営青年会 制度・政策委員会            経営検討リームリーダー 祇園 崇広 (予定)</p> <p><b>第2部:</b>            &lt;テーマ&gt;「地域における公益的な取組の実践－居場所づくり－(仮)」            &lt;登壇者&gt;社会福祉法人 すこやか福祉会 佐藤 進也 氏 (福島県)            &lt;司会進行&gt;全国社会福祉法人経営青年会 制度・政策委員会            共生社会推進チームリーダー 園田 裕紹 (予定)</p> <p>◆<b>第3分科会</b>  <b>第1部:</b>            &lt;テーマ&gt;「福祉における生産性向上への取組(仮)」            &lt;登壇者&gt;調整中            &lt;司会進行&gt;            全国社会福祉法人経営青年会 次代の創造委員会            福祉における生産性検討チームリーダー 武部 幸一郎 (予定)</p> <p><b>第2部:</b>            &lt;テーマ&gt;「社会福祉法人のみらい価値の構想に向けて(仮)」            &lt;登壇者&gt;調整中            &lt;司会進行&gt;全国社会福祉法人経営青年会 次代の創造委員会            みらい価値構想チームリーダー 辻村 泰聡 (予定)</p>
10:50～11:10	移 動・休 憩(20分間)
11:10～12:10 (60分)	<p><b>特別講義</b>            「信頼を勝ち得るための個人との向き合い方と後進の育て方(仮)」</p> <p>講師：加藤 庸子 氏 (藤田医科大学ばんだね病院院長補佐)</p>
12:10～12:25 (15分)	<p><b>次期開催県挨拶・閉会挨拶</b>            栃木県社会福祉法人経営青年会 会長            全国社会福祉法人経営青年会 副会長 菊地 月香 (予定)</p>

## 講師プロフィール

### 【記念講演】鈴木 明子(すずき あきこ)氏

#### プロフィギュアスケーター

愛知県豊橋市出身。東北福祉大学社会福祉学部卒業。

6歳からスケートをはじめ、15歳で全日本選手権4位となり注目を集める。10代後半は体調を崩し、大会に出られない時期もあったが、さまざまな壁を乗り越え、2004年に見事復帰。2006-2007ユニバーシアード冬季大会で優勝。2009-2010グランプリシリーズ(中国)で初優勝。世界のトップ選手の仲間入りを果たす。同年グランプリファイナルでは3位、全日本選手権では2位となり、念願のバンクーバーオリンピック代表の座を勝ち取った。バンクーバーオリンピックは8位入賞。多くの感動を生んだ。

2012年、世界選手権で銅メダルを獲得。27歳での世界選手権メダル獲得は、日本最年長となった。同年の世界国別対抗戦では、日本チームを引っ張り優勝。ソチオリンピック代表選考を兼ねた2013-2014全日本選手権では、会心の演技で13回目にして初優勝。2度目のオリンピックの切符をつかんだ。ソチオリンピックにおいて初めて正式種目となった団体は、日本のキャプテンとして出場(5位)。個人戦では、オリンピック2大会連続の8位入賞を果たした。

現在はプロフィギュアスケーターとして活動。また、テレビなどメディアで解説を行うほか、講演会でも活躍中。主な著書として、「ひとつひとつ。少しずつ。」(KADOKAWA)、「壁はきっと越えられるー夢をかなえる晩成力ー」(プレジデント社)、「『等身大』で生きる スケートで学んだチャンスのつかみ方」(NHK出版新書)などがある。



### 【特別講義】加藤 庸子(かとう ようこ)氏

#### 藤田医科大学ばんだね病院院長補佐 脳神経外科医

愛知県名古屋市生まれ。愛知医科大学卒業後、名古屋保健衛生大学(現・藤田医科大学)で研修医となり、85年、脳神経外科認定医を取得。その後、オーストリア グラーツ大学への留学や世界脳神経外科連盟の副理事長などを経て、現職に就いている。06年、脳神経外科では日本初の女性教授に就任。12年には、日本脳神経外科学会で初の女性理事に選出。

現在でも、脳外科手術を週3回、年間では100例以上をこなしており、通算手術数は3千例を超え、これは女性の脳神経外科医としては世界一の実績である。加藤氏の卓越した技術を求めて、日本ばかりでなく世界中の病院から手術指導を依頼され、いつしか“脳外科のゴッドマザー”と呼ばれる存在となる。

多くの功績を残された一方で、体力的にも精神的にも過酷な脳外科の世界で、かつては女性医師差別を受けるなど数々の壮絶な壁にぶつかる。しかしながら、その壁を乗り越え、着実に患者の信頼を勝ち得てきた経験など活かし、現在、週3回の手術の傍ら、『女性医師が結婚や出産後も仕事を続けられる環境を』と、日本脳神経外科女医会の発足などにも尽力し、後進の育成などにも力を注いでいる。

2019年1月、『情熱大陸』(TBS系)に出演され、3月には、自身初の著書『最強女性脳外科医 神メンタルの作り方』(主婦の友インフォフォス)を出版。

専門は、くも膜下出血、脳動脈瘤、脳動静脈奇形。



## アクセス

ホテルメルパルク名古屋（愛知県名古屋市東区葵3-16-16）

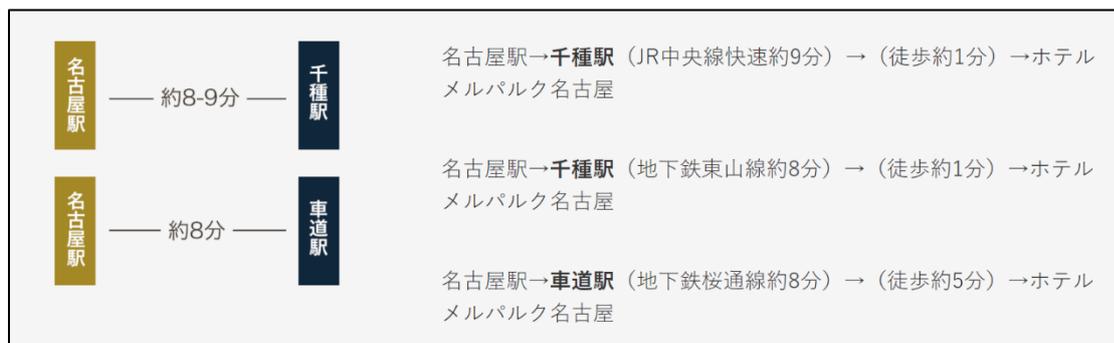
【ホームページ(アクセス)】 <https://www.mielparque.jp/nagoya/access/>



### ●電車をご利用の方



### ●新幹線をご利用の方



### ●飛行機をご利用の方

